

第四成算課事務順序



414  
A2291  
4

第四 決算課



一切收入支出スル金穀ノ本末ト計數トヲ詳ラ  
カニシ以テ頭時收出スル所ノ金穀ハ右廳ヨリ  
送致スル簿冊ニ就テ決算ノ沿革ヲ判明ニシ督  
促追調スル等ノ事ヲ掌ル其事務ヲ分ツテ四部  
トス

第一部

一切收入スル金穀、租税寮ノ報告及ヒ右  
廳ノ計簿等ニヨリ年度科目ヲ并理追調シ  
既ニ納入スル金穀領受ノ證書ヲ交付シ收

大正十一年四月  
大隈侯爵邸藏

入未済既済ノ計表ヲ製シ總テ收入金數ニ  
関スルモノヲ調理スル事ヲ掌ル

### 第二部

一切支出スルノ金數ハ日計簿ヨリ追算簿  
ニ記存シ出納寮ノ日計簿ニ就テ年度品種  
ノ類別ヲ照會追調シ置キ右廳精算簿冊ノ  
出ルニ随ヒ決算ノ済否ヲ督シ決算完結ニ  
至ルモノハ決算済ノ證書ヲ交付シ存サル  
モノハ残高請取證書ヲ出サシメ漸次之ヲ  
督促シ正算未済既済ノ計表ヲ製シ都テ一

般支出金數ノ本末ヲ明ラカニスルコトヲ  
掌ル

但收入ト支出ト混同ス可カラサルヲ以  
テ第一第二ノ如ク提掌ノ部門ヲ分ツト  
虽モ此兩部ニ於ル終始連環当務ヲ屢弁  
セサル可カラス

### 第三部

收入支出ス可キ金數ノ負數ヲ正算シ其年  
度ヲ明カニシテ甲部乙部或ハ準備ノ支出  
ニ属スヘキモノヲ判明ニスルヲ掌ル

第四部

凡ノ收入支出ス可キ金穀ハ決議簿冊或ハ  
傳票連書ヲ送致スルヲレハ其負額ト顛末  
トヲ日計簿ニ登記シ保證ノ印ヲ勘合シテ  
傳票掛ニ回致シ及ヒ傳票ニ付スルノ金負  
事款ハ右部門ヲ區別シテ日計簿ヨリ追算  
簿ニ登録スルヲ掌ル

事務順序

第一條

一 地租其他租稅寮ニテ徵收スルモノハ同寮ニ

テ每一月毎三月ノ報告ヲ製シテ御ニ呈シ其  
檢閲ヲ經テ後本寮ニ接受スルヲ規トス而シ  
テ每一月ノ報告ハ徵收スル金穀ノ該額ト年  
度トヲ統計シ毎三月ノ報告ハ院有府縣ト年  
度科目トヲ詳明ニ判別スルモノトス

第二條

一 租稅ノ月報ヲ本寮ニ接受スルニ方リ追算簿  
ニ照合スル等ノ順次ハ自他勘定帳ノ如クニ  
シテ而シテ每一月ノ月報ハ一冊ヲ改正掛ニ  
付シ月報ニ冊ヲ要スルハ一冊ハ直ニ統計寮  
後條ニ掲ルカ如シ

ニ送致シ毎三月ノ月報ハ後條ニ掲ル手續ヲ  
ナス

第三條

一 租税ノ月報ハ每一月毎三月共ニ冊ヲ製シ差  
出ス可キモノトス而シテ每一月ノ報告ハ第  
二條ニ掲ル如ク調査ヲ經テ之ヲ統計寮ニ送  
致シ毎三月ノ報告ハ決算證書ヲ交付シ了ツ  
テ後同寮ニ送致シ決算證書ヲ交付スルノ順  
其冊ハ改正掛ニ送付スルヲトス

第四條

一 一般租税ノ額ニ收納スルモノハ遺漏ナリ之  
ヲ月報ニ登記シ其收額ノ既ニ確定スルモノ  
ニシテ其金額皆納ニ至ルマテ其定数ヲ肩書  
ニシ更ニ前月或ハ前三ヶ月迄内納ノ誤ヲ外  
書シ或ハ月額ヲ以テ收入スルモノモ其肩書  
ヲ為スハ同上ニシテ又更ニ何月分收入済ノ  
誤ヲ外書スハキモノトス故ニ其金額ノ未納  
ニ涉ルカ或ハ月額收入ノ金數延納スルトキ  
ハ租税寮ニ對シ督促領收セシムルノ理アリ  
トス

第五條

一 一般ノ租税ハ一歳ノ收額ヲ領受シ了ルニ方  
リ租税寮ニ於テ年報ヲ製シ以テ卿ニ呈シ本  
寮ニ接受スルコト、ス而シテ此年報ハ其計  
数ヲ調査勘算シ差違ナキヲ保シテ後之ヲ第  
五成算課ニ送付シ以テ歳入出精算表ヲ製ス  
ルノ照會ニ供ス租税寮ニテ調成スル月報年  
報ノ書式及之ヲ調成スル  
ノ順序ハ第六号雜形及之例言詳カナリ

第六條

一 出納寮於テ金穀ヲ現收スルノ順序右廳ノ名

称納入ノ事由顛末貨幣ノ種類ト年度トシ甲  
乙 兩部ト準備トテ分明ニシテ以テ收入セルカ故ニ  
每一ヶ月製スル所ノ突合表及ヒ日締表突  
合表及ヒ日締表ト称スレモハ日々收入ス  
ル金穀ヲ登記スル計表ニシテ則チ勘定帳ト  
同種ノモ其事項科目ヲ明別登記シ支出ノ分  
ノナリ  
シ記載ナルハ收甲月ニ関スル分ヲ大全シ乙  
入ニ異ナルヲシ  
月五日ヲ期シテ調成シ卿輔ノ目前ニ於テ照  
會ノ順次ヲ了シ直ニ之ヲ本寮ニ送致セルモ  
ノナレハ本課之ヲ受ケテ追算簿ニ照校シ負  
数等教等ヲ精覈ニシ且ツ租税並税外收入及

ヒ繰替返納等金穀ノ出納寮ヨリ右廳ニ付與  
セシ天号証書ノ番号ヲ執テ追算簿ニ記入シ  
常用収入シテ後逐件成算突合ノ印ヲ押シ其差異  
ナキヲ保証ス

第七條

一凡ソ金穀ヲ交付スルノ際出納頭ヲ宛トシテ  
差出シタル右廳ノ請取証書第一ハ甲月分ヲ  
一綴シ常用準備ト乙月ノ初ノ之ヲ本寮ニ送  
致スルモノナレハ本課之ヲ受ケ押切帳日計簿ヲ  
フ云ヨリ登寫セル追算簿ニ照校シ其番号ヲ取

テ直ニ之ヲ追算簿ニ記入シ再ヒ之ヲ証書控  
帳ニ録シ院右廳ト使府縣トテ分テ之ヲ第二  
第三ノ成算課ニ回致シ全課領受ノモノヲシ  
テ証書控帳ニ証印セシム此簿冊ノ書式ハ十  
三号ニ詳カナリ  
但納入金穀請取証書ノ番号ヲ此控帳ニ記  
入スル順序ハ準備收入ノ分モ澤ラ出納寮  
ヨリ右廳長官ヲ宛トシ差出セル証書ノ番  
号ヲ出納寮日締帳ヨリ取テ記入スルヲ初  
期トシ決算証ヲ右廳ニ授與スルトキ同債  
頭ヨリ出セル請取証書準備收ノ番号ヲ記  
入ノ分

入スルヲ末期トス

第八條

一 收入支出ノ請取証書ハ前條ノ順序ヲ了シ其  
支出ノ分ハ第二第三ノ決算課於テ勘定帳調  
査ノ後決算証ト共ニ全課ヨリ之ヲ返付スル  
ヲ以テ決算証書ヲ各廳ハ授興スルトキ全一  
ニ之ヲ各廳ニ返付シ收入ノ分ハ決算証書ト  
交換シ甲月決算済ノ分ヲ一凍シ乙月ノ初メ  
之ヲ出納國債兩寮ニ返付ス

但控帳ニ名印スルハ前條ノ如シ

第九條

一 突合表及ヒ日締表ハ本寮記存ノ簿冊及ヒ租  
税ノ月報ニ參看精調シ了ツテ決算済ノ證書  
ヲ作り順序ヲ經テ卿ニ呈シ理財課傳票掛ヲ  
經テ出納寮ニ送致スルフト、ス

但突合表及ヒ日締表ハ諸般ノ順序ヲ了シ  
ヲ以テ統計寮ニ送致ス

第十條

一 九ノ收入ノ金穀ニシテ一般ノ租税ニ屬スル  
モノハ租税寮ニテ調成スル每一月毎三月及



ヒ毎一年ノ報告ニ照シ其綱目ヲ檢考シテ之  
ヲ調理勘査ス

第十一條

一 一般收入支出スル金穀ハ傳票ヲ付スルソ時  
々日計簿ニ記存スルモノナレハ其日計簿ヨ  
リ其金負事由ヲ撰ヒ甲乙兩部ト準備トシテ  
テ其每廳及ヒ要勘定ノ部門ヲ分別シテ一牒  
冊ニ登録ス之ヲ追算簿ト云フ  
追算簿ノ書式  
体裁ハ第九号  
雜形ニ  
詳テアリ

第十二條

一 追算簿ハ其品類ニ應シ帳簿ヲ分テ抄録シ  
以テ追算ノ根基トス可キモノナレハ極メテ  
判明ナルヲ要ス而シテ其抄録スル處ノ金穀  
ハ一廳毎ニ日計ヲ作り一日間収出スル所ノ  
該額ヲ束子ヲ合計帳ニ登記シ日計簿ノ負數  
ニ照合シ日々前日迄ヲ累計シテ月計ヲ成シ  
月々ニ前月迄ノ成算差引殘高ヲ累計シテ歲  
計一周歲ノ決  
算未済高ヲ成スニ至ル其日計簿ヨリ登  
載スルニ方リ其騰記セシ官負ノ小印ヲ負數  
ノ傍ニ捺シ以テ之ヲ保證ス

但日計簿ハ改正掛ニシヒラ追調簿ヲ製ス  
ル為メ日々追算簿ニ騰記シ了ルニ随ヒ同  
掛リニ送付スルトス

第十三條

一 追算簿ハ一般出納金穀ノ部類ヲ區別シテ登  
録スルモノナリ其部門ヲ分ツハ冊尾ニ記載  
スル如シ

第十四條

一 追算簿ニ登上スル所ノ收入支出ノ金穀ハ出  
納寮ニテ調成スル毎一月ノ日計簿ヲ回付ス

ルニ随ヒ該負事由ヲ勘令シ抵替註違ナキヲ  
要ス

第十五條

一 税外收入及ヒ經費ノ金穀ハ毎一月及ヒ毎三  
月勘定帳ヲ製シ右廳ヨリ送達シ第二第三等  
ノ成算課ニ於テ精理シ了リ全課ニテ決算証  
書ノ草按ヲ添付シ本課ニ送致スレハ本課之  
ヲ受ケ尚ホ照檢精算シ成算ニ付ヌヘギヲ決  
セハ追算簿ニ就テ之ヲ成算シ加減其当ヲ得  
テ追算主任ノモノ証書ノ草按ニ押印シ勘定

帳ニ追算留府ノ印ヲ捺シ第二第三ノ成算課ニ  
返付スルコト、ス

第十六條

一 每一月收入支出スル所ノ金穀ハ既ニ結算ニ  
至ルモノト否ラサルモノトヨ此追算簿ニ就  
テ精査シ收入支出ヲ區分シ計表三葉ヲ製ス  
之ヲ追算表ト云フ此追算表ハ甲乙準備及ヒ  
右廳ノ收入経費ヲ類別シ一月明瞭ナルヲ要  
ス

第十七條

一 甲月間收出スル金穀ハ乙月廿日ヲ期シ必ラ  
ス追算表三葉ヲ製スルヲ要ス而シテ其一葉  
ハ本寮ニ止メ一葉ハ御ノ一閱ヲ了シテ一旦  
本寮ニ接受シテ後ヲ記録寮ニ送致シ一葉ハ  
統計寮ニ送付スルモノ、ス 追算表ノ書式ハ  
第九号雜形ニ示  
ナリ

第十八條

一 九ノ收入ノ金穀其租税ニ属スルモノハ即テ  
租税寮ニテ調成スル月報ヲ精査シ現收ノ金  
穀ハ決集府ノ證書ヲ製シ月報ト證書トニ寮

頭ノ官印ヲ勘合シ以テ御ニ呈シ御官印ヲ捺  
シテ本寮ニ付スレハ本課之ヲ受領シ其決算  
證書ハ租税寮ニ送致シ<sup>耳備納入ノミノハ之</sup>  
寮ノ天号証書ト交換シ<sup>國債寮ニ付シ出納</sup>  
寮ヨリ租税寮ニ送致セシム其計簿ハ第五成  
算課ニ付ス而シテ金穀現物ヲ納入セシ時ハ  
出納寮ヨリ交付シタル請取證書ハ之ヲ本寮  
ニ返致セシム

第十九條

一 税外收入及ヒ右廳經費ハ第二第三ノ成算課  
ニテ決算證書ヲ製シ勘定帳ト共ニ之ヲ本課  
ニ送致スレハ順序ヲ以テ此ヲ御ニ出ス御檢  
印了ワラ又本寮ニ付スレハ之ヲ右廳ニ交付  
ス其順序ハ後條ニ掲列ス

第二十條

一 租税及ヒ税外收入トモ其納額ノ既ニ決定シ  
タルモノニシテ其内若干ヲ内納ニスルモノ  
ハ其残高ハ期月ヲ限り納入ス可キ力或ハ追  
テ納入ルヘキ旨ヲ證書ニ記載シ検査頭ノ名  
宛ヲ以テ差出サシム此證書ヲ出サシムルハ  
決算證書ヲ交付スルノ時ニ於テスルヲ則ト

ス

但右府縣ハ決算証書送達ノ上ニテ差出サ  
シム

第二十一條

一 決算済ノ證書ヲ交付スルトキ右廳ヨリ本寮  
ハ返付スル出納寮及ヒ同債寮ノ請取證書ハ  
毎一月收束シテ之ヲ出納寮及ヒ同債寮ニ返  
致ス

第二十二條

一 收入ニ屬スルノ證書ハ出納頭及ヒ同債頭ヨ

リ租税頭又ハ同債頭又ハ出納頭又ハ右廳長

官ハ宛タル領收ノ證書ヲ天号トシ右長官ヨ

リ検査頭ハ宛タル決算未済ノ證書ニ納額ノ既

モノニシテ若キ内納ニシ其残高ハ追テ人

收トシ決算済ノ證書ヲ天号トス澤テ此證書

ニハ番号ヲ付シ他日勘定照會及ヒ授受交換

等ニ便ニス  
證書第十号  
雛形ノ如シ

第二十三條

一 出納寮ニテ調成スル一般支出ノ勘定帳既ニ

決算ニ至ルモノハ甲部ト乙部ト準備トテ區

分シ決算證書ヲ製ス其書式ハ第十一号雛形ニ詳ナリ

第二十四條

一前條ニ掲クル勘定簿ト決算證書トニ寮頭官印ヲ勘合シ以テ卿ニ呈ス卿檢印ノ後理財課傳票掛ニ付ス同掛ヲヒテ其決算證書ハ出納寮ニ送付シ其勘定帳ハ本寮ニ送致ス茲ニ於テ又之ヲ統計寮ニ回付シ同寮ヨリ再ヒ返付スレハ之ヲ第五或算課ニ送付ス

第二十五條

一右廳經費勘定帳調査正算完結ニ至ルモノ其決算證書ヲ製シ勘定帳ニ付添シテ本課ニ送付スレハ之ヲ証書控帳ニ登録シ順序ヲ以テ卿ニ出スコト、ス卿檢印了ラテ又本寮ニ受領スレハ其決算證書ハ主務ノ廳ニ交付シ<sub>府</sub>部送<sub>縣</sub>スハ其勘定帳ハ第五或算課ニ送付ス

第二十六條

一右廳ニ交付セシ所ノ金數其幾分ハ決算シ幾分ハ未決算ノモノ其決算ノ高ハ前條ノ順序ニ擬テ決算證書ヲ交付シ未決算ノ高ハ他日

決算ス可キ旨ヲ記載セシ第二号ノ證書ヲ檢  
査頭ノ名宛ヲ以テ差出サシメ他日其残高ヲ  
決算シテ猶殘高アラハ漸次如此トシテ完結  
ニ至ラシム

第二十七條

一 経費決算證書ヲ交付スルニ当リ其決算ノ正  
数及ヒ其ノ年月日ニ於テ決算完結シタルコ  
トヲ追算簿ニ登記スルコトトス  
但幾分ヲ決算シ幾分ハ未決算ノトキ其若  
干ハ某ノ年月日ニ於テ決算シ若干ハ未決

算ノ旨ヲ詳カニ追算簿ニ登記スルヲ要ス

第二十八條

一 曩ニ金穀ヲ右廳ニ交付スルトキ出納頭ノ右  
宛ヲ以テ差出シタル第一号ノ請取證書又ハ  
未決算ノモノニシテ検査頭ノ名宛ヲ以テ差  
出シタル第二号ノ證書ハ決算證書ト共ニ其  
主任ニ還付スルトトス

第二十九條

一 一切支出ノ金穀ハ出納頭ノ名宛ヲ以テ差出  
セシ受取證書ヲ第一号トシ未決算ノ證書ヲ

第二号次算府ノ證書ヲ第三号トス渾テ此證書ニハ番号ヲ付シ彼此混乱ヲ防キ照會ニ便ニス  
證書簿形ハ第十二号ノ如シ

第三十條

一 收入支出ノ決算證書ヲ交付スルニ当リ院有使及東京府ハ先ツ寮頭ノ名ヲ以テ其交付ス可キ旨ヲ該廳ニ通知シ請取人ヲ出サシメラ之ヲ交付ス可シ若シ未決算ノ額アラハ其旨ノ證書ヲ出サシムルニ亦同時ニ於ラスルトス

但右府縣ノ各ハ郵便ヲ以テ送付ノ順序ヲナス

第三十一條

一 此證書ヲ交付スルニ当リ主任領收ノ證書ヲ徵セサル可ラズ故ニ豫テ符冊ヲ裝釘シ  
收入地ハ号人号ト區分シ支出ハ其交付スルトキ月日一号二号三号ト區分ス  
ト證書ノ符号トヲ記シ請取人ヲシテ記名調印セシム  
帳簿書式第十三号  
雛形ノ如シ  
但府縣ノ各ハ右地送達ノ上該廳長官ノ名印アル請取書ヲ出サシメラ之ヲ編綴ス可



シ

第三十二條

一 允ノ貸付ス可キノ金穀ハ繰替貸トモ其情願  
 ノ事由ヲ精糺シ本府所管ノモノハ部内ノ察  
 局内務相ノ所管ハ其部内ノ察局ニテ調理整  
 頓シ御ノ決議ヲ經ルノ議案簿冊等ヲ本察ニ  
 回致スレハ本課之ヲ受領シ其金額事由ヲ日  
 計簿ニ登記シ察頭捺印ノ上傳票ノ順序ヲナ  
 ス

但本文ノ通記載スルト雖モ暫ク従前ノ順

序ニ随テ處分ス

第三十三條

一 納付ノ金穀ニシテ年賦月賦又ハ一時貸付セ  
 シモノ等期節ヲ逐ヒ還納スルトキ主務ノ該  
 察ヨリ仕出書ヲ以テ本察ニ付スレハ本課之  
 ヲ受領シテ追算簿ニ照査シ捺印ノ順序ヲ了  
 シテ傳票ノ手續ヲナス

第三十四條

一 一般貸渡ノ金穀及ヒ返納金ハ明治八年五月  
 第八十四号達ノ雛形ニ倣ヒ勘定牒ヲ作り毎

一月毎三月各廳ヨリ送致スルモノナレバ其  
帳簿ニ就テ追算簿ニ照査シ金穀ノ負数ヲ清  
査勘算スルコト、ス

第三十五條

一 貸渡及ニ返納ノ金穀ハ主務ノ該寮ニテ毎三  
月報告ヲ第二十六号製シ以テ御ニ呈シ其檢  
閲ヲ經ルノ後本寮ニ接受ス本課之ヲ受領シ  
テ該負ヲ追算簿ニ照合シ差異ナキヲ保シテ  
寮頭ノ檢印ヲ經以テ之ヲ統計寮ニ送付ス

第三十六條

一 凡ソ成規定例アル金穀ノ出納ニ関スル議案  
簿冊ノ正算スヘキヲ各寮局ヨリ回致スルト  
キハ受付課又ハ他ノ課ヲ經テ後本課之ヲ受  
領シ例規ニ照シテ督査勘算シ立議至当ニシ  
テ計算差異ヲキモノハ其金負ノ下面ニ正印  
ヲ捺シ寫理勘算セシ官負ノ小印ヲ加押シ以  
テ之ヲ保證シ課長ヲ經テ寮頭ニ出スコト、  
ス

第三十七條

一 凡ソ收入支出ノ金穀ハ必ス貨幣名種ノ品目

ト甲部乙部ノ金穀ト準備金ト東京横濱大阪  
三所銀行ノ預ケ場所トシ區分スルヲ定規ト  
ス支出金穀ノ品類及ヒ預場所ヲ區画スルハ  
理財課傳票掛專理スル所ナリト雖モ稅外收  
入ノ金穀ハ回議簿冊ニ其種類預場所ヲ掲載  
ス可キヲ則トスレバ若シ其簿冊ニ種類等ノ  
記載ナキトキハ主務ノ寮局ニ返付シテ之ヲ  
再理セシム

第三十八條

一 米穀ヲ代價ニテ收出スルモノハ貢納相場ヲ

用エルアリ下米相場ヲ用エルアリ或ハ淺草  
倉庫ノ平均相場ヲ以テスルアリ貢納相場及  
ヒ下米相場ハ租稅寮倉庫相場ハ出納寮ニテ  
若其計數ヲ勘査シ以テ回付スルモノナレハ  
其簿冊ヨリ謄寫シテ一冊トナシ之ヲ相場  
帳ト云フ  
以テ照會ニ供ス

第三十九條

一 貢納相場及ヒ下米相場等ヲ用エル區分ハ  
左ノ科目ニ照準スヘシ但此科目ハ現今ノ成  
規ヲ以テ掲載セシモノナレハ猶時々ノ布達

ニ寄リ更アルヘキモノトス

貢納平均相場ノ部

家祿

賞典祿

社寺遮減祿

終身扶持

渡月前月ノ下米平均相場ヲ用エルノ部

救助米

棄兒艱育米

前年十月一日ヨリ十一月十五日マラ日々

下米平均相場ヲ用エルノ部

夫食米

前月其場所上米平均相場ヲ用エルノ部

種粃

右

第四十條

一 收入支出ノ回議簿冊等ニ石代相場ノ記載アルモノハ相場帳ニ照シ石代ノ下面ニ捺字ノ印ヲ捺民シ以テ其差異ナキヲ證ス

第四十一條

一回議簿冊ハ勘算精理ヲ經テ其差異ナキヲ保シ常用甲部ヨリ支出スルハ  
干支甲部納 乙部ハ干支甲部拵 乙部ハ干支甲部納ノ印

ヲ捺シ準備ノ収出ハ準備拂  
準備納ノ印ヲ  
押シ以テ之ヲ區別ス

但干支納拵印ハ朱印ヲ用ユ尤前年ニ当ル  
外ハ青印ヲ用ユ

第四十二條

一 臨時收入支出ノ金穀ニ関スル回議冊ハ主任  
ノ寮局課ニテ調理正算シ指令其他諸般ノ順  
序ヲ了シテ御ヨリ寮頭ニ宛タル違書ヲ添付  
シ以テ本寮ニ接受スルモノナレハ回議面ノ  
金負ト違書ノ金負トニ照查ノ印ヲ勘合シ擔

任スル寮員ノ小印ヲ加押シ頭ノ檢印ヲ經ル  
ノミニシラ別ニ正算ヲ要セス  
但本文ノ如ク記載スルト雖モ暫ラリ従前  
ノ順序ニ據リ處分ス

第四十三條

一 凡ソ金穀ノ計算ヲ正理スル其時々規則定例  
ニ準據スヘキヲ以テ凡ソ算則ニ関スル例規  
等ハ悉ク之ヲ編纂シテ一冊子トシテ以テ本  
課ニ備ヘテ其照覽ニ供ス

第四十四條

一 國税ニ屬スル收入ノ金穀ハ租稅寮ニテ諸般ノ順序ヲ了シ**要傳票**ノ印ヲ捺シテ本寮ニ送致スルモノトス

第四十五條

一 凡ソ成規定例アル金穀ノ出納ヲ要スル時ハ右廳稟申ノ旨趣ニヨリ擔任ノ寮局ニテ指令又ハ回答案ヲ作り正院或ハ卿ノ決裁ヲ經諸般ノ順序ヲ了シテ回議冊子等ニ**要傳票**ノ印ヲ捺シ以テ本寮ニ送付スルヲ則トス

第四十六條

一 臨時金穀ノ出納ヲ要スルモノハ前條ニ掲クル如ク決議府ノ簿冊ニ卿ノ違書ヲ付スルモノニシテ此違書ヲ本寮ニ接受シ寮頭ノ捺印ヲ了シテ後テ之ヲ本課ニ受ケ回議原書ニ記載スル金貨ニ檢證ノ印ヲ切合シテ其原書ハ順序ヲ經テ理財課傳票掛ニ送致シ其違書ハ後證ニ供スル為メ傳票送致ノ番号ヲ記入シ逐次編綴シテ一ヶ月間ヲ收束シ以テ編輯課ニ送付ス

但本及ノ如ク記載スルト雖モ暫ラク従前

ノ順序ニ随テ寡介ス

第四十七條

一定額金又ハ月給旅費等ノ類ニテ或規確定アルモノハ御ノ決判ヲ經ス主務ノ寮局ニテ勘査調成シ該寮頭ノ檢印ヲ經ルモノハ此傳票連書ス以テ其金數ヲ出納スルヲ程度トス  
傳票連書ハ第二十二号雜形ニ詳カナリ

第四十八條

一傳票ノ順序ハ前三ヶ條ニ掲ケル如クナレハ九ノ傳票ニ付スルノ金數ハ御ノ連書ヲ添付

セサルカ或ハ要傳票ノ押印ナキカ傳票連書

ヲ添付セサレハ順序ノ未タ整ハサルモノトシ主務ノ寮局ニ返致シテ再調セシムルコトス

第四十九條

一九ノ傳票ニ付スルノ金數ハ該負頭未ラ日計簿ニ登録シ回議冊又ハ仕出書トニ檢證ノ印ヲ勘合シテ以テ其差謬ナキヲ保シ之ヲ理財課傳票掛ニ送致スルコトス

第五十條

一傳票ヲ付スルニ当リ決議冊又ハ仕出書等ト  
日計簿トニ同番号ヲ符シ以テ傳票送致ノ順  
序ヲナス此番号ハ常用ト準備トヲ分テ混  
淆セサルヲ要ス

第五十一條

一出納金數ノ即時納受ニ支障ナキモノニシテ  
傳票ヲ要スル為メ本寮ニ接受スルトキハ即  
日若クハ三日ヲ出スシテ必ラス其順序ヲ了  
シ以テ理財課傳票掛ニ送致ス

第五十二條

一内務省掌管ノ事務ニシテ右廳ヨリ稟申ニ應  
シ或規定例アル金數即テ賞譽及ニ窮民水火  
災救助等ノ類ニ交付ス可キハ内務卿ノ決判  
ヲ以テ指令シ其他總テ順序ヲ了シ第二類ノ  
達書ハ議案簿冊ヲ添ヘ本省ニ送致スルトキ  
之ヲ本寮ニ接受スルコトトス

第五十三條

一内務省掌管ノ事務ト雖モ臨時金數ヲ要スル  
ノ議案簿冊ハ總テ本省ニ合議シ決印ヲ經ル  
ノ後納受ニ支障ナキモノハ二類ノ達書ハ議



榮簿冊ヲ添ハ之ヲ送致スル前條ニ同シ

第五十四條

一 貸附金敷ノ回議簿冊ハ内務卿決判本有ニ関スルモ

ノハ本有卿ノ決判スノ上ニ類ノ違書ヲ添ハ送付

スレハ并借金敷ヲ擔理スルノ該課即本有ニ

ラ之ヲ受ケ同課ニラ之ヲ精理シ事項ノ臨時

ニ涉ルモノハ卿之ニ檢印シ規アルモノハ

救助并課長ノ檢印ヲ了シテ後本寮ニ接受ス

ルトス

第五十五條

一 凡ソ内務省ヨリ送達スル所ノ二類ノ違書ハ

金敷受拂ニ付百般支障ナキノ後之ヲ送付ス

ルモノナレハ本有右主任ニテ要傳票ノ押印

アルモノト同視シ此違書ヲ添ハ來レハ本課

之ヲ受ケテ直ニ傳票ノ順序ヲナ二類ノ

形及ヒ内務省ヨリ本有ニ送致スルノ違書雜

順序ハ第二十五号書冊ニ詳カナリ

第五十六條

一 傳票ヲ付スルニ方リ帳簿ヲ製シテ金敷ノ該

負及ヒ出納ス可キ事由顛末ヲ記存ス之ヲ日

計簿ト云此計簿ハ二冊ニ分ツモノニシテ其

一冊ハ常用出納ノ金數一冊ハ準備出納ノ金數ヲ登記ス可シ其納拂及ヒ甲乙兩部ヲ區分シ顛末ヲ登録ス其書式ハ第二十七号雛形ニ詳カナリ

第五十七條

一 出納ノ金數ヲ分ツラ三區トス其一ハ常用ノ甲部即テ其年七月ヨリ翌年六月マテ十二ヶ月間ニ收出ス可キ金數ニシテ其二ハ常用ノ乙部即前年七月ヨリ其年六月マテ十二ヶ月間ノ金數ヲ出納ス可キモノナリ其三ハ即テ

準備ヨリ支出シ又ハ準備ハ收入スルモノニシテ前年六月以前ニ関スル出納ノ金數及ヒ造幣ノ事業ニ付キ其經費ヲ要スルモノ及ヒ殖益金ヲ收取スル等ノ類ハ此準備中ニ於ラスルモノトス

第五十八條

一 準備金數ヨリ造幣其他ノ經費ヲ支弁シ又ハ準備ハ殖益金等ヲ收入スルハ毎歲公布アル見込會計表及ヒ正院ヨリ本省ニ下達スル内訳簿冊ニ就テ詳カニ了知ス可キコトハス

第五十九條

甲乙兩部及ヒ準備ノ金穀ハ其出納ヲ要スル  
回議冊又ハ傳票違書ニ其部分ヲ詳明ニ記載  
スルモノナレハ該簿冊ニ就テ日計簿ニモ甲  
乙及ヒ準備ノ印ヲ捺用シ以テ之ヲ分ツ常用  
ノ收入準備ノ收出ハ貨幣ノ品類ヲ區画シ以  
テ日計簿ニ詳記ス

但常用支出ノ金穀ハ理財課傳票掛ニ於テ  
種類ヲ分画シ傳票ニ付スルモノナレハ每  
一月其掛ヨリ送致スル簿冊ニ準據シ各種

分類シテ以テ日計簿ニ登録ス

第六十條

一準備ノ金穀ヲ收入ス可キハ主務ノ右廳ヨリ  
其現金穀ヲ一旦國債寮ニ納入シ國債頭ノ傳  
票違書ニ御ノ決判アル回議冊或ハ仕出書上  
納違書ヲ添付ス可キコト、ス

但準備金ハ一類二類ノ區別アリ一類二類ノ區別ハ  
準備金計算并傳票ノ規則ニ詳カナリ其種類ヲ區画シ及ヒ該  
額ヲ帳簿ニ記載シ勘合シ印ヲ捺スルヲ以  
テ國債寮ヲ經可キトス

第六十一條

一 準備支出ノ金數ニ其回議簿冊又ハ仕出書ヲ  
主務寮局ヨリ一旦國債寮ニ送致シ一類二類  
ノ押印ト帳記簿ノ印ヲ捺用シテ以テ本寮ニ  
付ス可キモノトス

第六十二條

一 各府縣費用ノ金數ヲ預ケ米金ノ内ヨリ交付  
ス可キハ出納寮ニテ決議冊ニ預ケ米金渡ノ  
印ヲ捺シテ其順序ヲ了シタルヲ以テ之ヲ證  
ス若シ其順序ノ未タ整ハサルモノハ預米金

未納ノ印ヲ捺スルモノナレハ未納ノ押印ア  
ルハ主務ノ寮局ニ返付シ其順序ヲ了スル後  
再ヒ回致セシム

但貢納金數ヲ皆納シ又ハ他ノ事故ニヨリ  
預米金ヲ為シ難クシテ現金交付スルカ如  
キハ之ヲ臨機ノ處分ニ付ス

第六十三條

一 凡ソ成規アル金數ヲ收出ス可キモノニシテ  
本省又ハ内務省所管ノ寮局ヨリ回着或ハ指  
令案ヲ作り其議冊ヲ本寮ニ回致スレハ本課

於テハ成規ニ照シテ其該負ヲ勘算シ寮頭ノ  
檢印ヲ了シテ本省又ハ右寮局ニ送致ス

第六十四條

一金穀ノ負數等定規ニ違ヒ或ハ計算ヲ誤ルモ  
ノハ其旨趣ヲ付箋ニ摘記シ寮頭ノ檢印ヲ了  
シ以テ主務ノ寮局ニ返致ス

第六十五條

一金穀出納計算ニ関スル事件ノ法案ヲ以テ正  
院ヨリ本省へ下向アルトキハ本寮之ヲ受ケ  
本課ヲヒテ其当否ヲ審案熟議シ妥當ナルモ

ノハ上答案ヲ作リ課長ヲ經寮頭 調印了ラ  
卿ノ決判ヲ請ケ下付ノ法案ト共ニ本省文書  
課往後掛ニ付シ上答案ヲ淨書シテ正院へ返  
呈セシメ而シテ其議冊ハ再ヒ本課ニ受ケ之  
ヲ編輯課ニ付シテ謄寫其他ノ順序ヲナサシ  
ム

第六十六條

一前條ニ掲クル法案中若シ其當ヲ得サルコト  
アルカ又ハ實際反吾スル等ノ件アルハ其旨  
趣ヲ具陳シ或ハ其事由ニヨリ更ニ法案ヲ調

理シテ上呈スルコト、ス

但前條ノ條件ヲ御ヨリ下議スルコトアレハ各議ヲ作り課長ヲ經察頭ノ調印ヲ了シテ之ヲ上呈ス時宜ニヨリ察頭ノ命ヲ受ケ新ニ法案ヲ草スルコトアル可シ

第六十七條

一 計算上ニ関スル規則中若シ既解シ難キノ條アツテ照會ヲ受ルアレハ回答又ハ指令文ヲ草シ順序ヲ了シテ後御ノ名ヲ以テ令達ス其本察ハ諮問スルモノハ察頭ノ名ヲ以テ之レ

ニ回答ス

第六十八條

一 右察局起草ノ回議冊諸院有、往後文等ノ類本課事務ニ要月ナリトスルモノアラハ御決裁ノ上再ニ本察ニ回致セシメン為、其議冊察名ノ上ニ要再回ノ印ヲ捺シ正字ノ印ヲ加押スルヲ例トス

但要再回ノ印ヲ捺セシ回議ハ便宜一冊子ヲ作り其件銘及ヒ番号月日等ヲ鈔録シ若再回遲延スルトキハ主務ノ察局ニ促シ速

ニ回致セシム再ニ回致スレハ之ヲ編輯課  
ニ付シテ謄寫其他ノ順序ヲナサシム

第六十九條

一庫内ノ現貨出入及ヒ紙幣其他公債證書并ニ  
諸印紙類製造銀行預ケ金有高等校視ノ為メ  
寮頭ノ命ヲ兼ケ右所へ臨時出張スル事アリ  
トス其詳細ハ本寮事務ノ順序第二十款ニ詳  
カナリ

第七十條

一課長ハ本課ノ事務ヲ擔當整理スルニ於テハ

寮頭ニ對シ其責任ヲ有ス故ニ一課事務ノ當  
否ヲ并論シ其意見ヲ陳述シ課中属官ノ能否  
勤惰ヲ監視シテ之ヲ寮頭ニ稟白スルヲ得

第七十一條

一他ノ課事務ノ溢滞セルニヨリ本課ノ事務上  
ニ於テ障礙ヲ生スル等ノコトアルトキハ該  
課ニ對シ速ニ督促スルヲ要ス

第七十二條

一課中官員分掌日々要弁スル所ノ事務ハ各自  
其概要ヲ日録ニ摘要シ形ノ如シ其翌月二

日ヲ限リ之ヲ課長ニ出スヲ例トス課長閱了  
シラ又之ヲ合纂シ而メ一課ノ月報ヲ作リ第  
十九号雖同五日ヲ期シ之ヲ寮頭ニ出スヲ則  
トス若負ノ日録ハ之ヲ  
受付課ニ送付ス

但年末ノ分ハ十二月廿日ヲ限リ課長ニ出  
セハ課長之ヲ合纂シテ同廿三日ヲ期シ之  
ヲ寮頭ニ出スヲス

包子

追算帳部彖

第四成算課

大藏省



支出追算ニ属スル分

常用<sup>甲</sup>部

二賞追算帳

但類内外常賞及ヒ臨時賞ニ属スル金  
數交付セシモノヲ記ス之ニ属スル帳  
簿ハ左ノ如シ

諸返納追算帳

貸出金數追算帳

但将来必ス償填ヲ要スルモノナルモ  
多クハ其支出セル部へ還納ナラサル

大蔵省

ユ、之ヲ歳出中ノ一部トス此ノ属ス  
ル所ハ

貸出返納追算帳

準備部

二賞追算帳

但常用部ニ準ス之ニ属スル帳簿モ亦  
同シ然レハ此追算帳タルヤ出納順叙  
改正前ニ属スルモノニシテ漸次決算  
ニ随ヒ結局セルモノユ、将来此ノ帳  
簿ハ設クルヲ要セサルナリ

貸出金穀追算帳

但明治六年ヨリ以前ノ貸出シ及ヒ旧  
藩貸出石高貸出シ且ツ此ノ部ヨリ稔  
月賦返納期限等ヲ豫定シ絶テ繰替貸  
ニアラサル貸出之レニ属ス此ノ属ス  
ル者ハ年ト称スルハ曆年ナリ  
稔ト称スルハ會計年度ナリ以下做之

貸渡返納追算帳

納入追算ニ属スル介

常用部

租税追算帳

大蔵省

税外收入追算帳

貸出返納追算帳

但七年以降ニ貸出セルモノ、返納ハ  
其貸出タセル総ノ部ニ納入トス返納  
相当ノ総部ニ收納スルヲ以テ歳入ノ  
一部ヲトス之ニ属スルノ具ハ

貸出追算帳

準備部

租税追算帳

税外收入追算帳

但此收入中常用部ヨリ貸出七年以降セル

モノ、返納事故アリ其総返納相当ノ

部ニ納入スルヲ得ス三ヶ稔後ニ返納

スルハ、此部ニ收入シ彼常用貸出元

帳ヲ決算スルモノ此追算帳ニ登記ス

貸出返納追算帳

但明治六年ヨリ以前ノ貸出ニ及ヒ旧

藩并石高貸出ノ返納等ヲ追算ス之ニ

属スルモノハ

貸渡金穀追算帳

追算部

常用 乙部

納入ニ属スル分

諸返納追算帳

但諸返納帳ハ諸費渡高ノ成算ト共ニ  
進歩スルモノニシテ獨立追算ヲ要ス  
ルモノト非ス且ツ諸費ノ勘定未タ成  
算決セサル内其残金ハ既ニ返納ニ立  
ツト未タ三号證書ヲ交付セサル以上  
ハ仮納ニ属ス然ルニ出納寮於テ既ニ

其月ノ総額中ニ算入セリ故ニ本寮所  
計ト合一セス因テ月々追算表上ニ此  
假納ナルキ高ヲ別録シ経費ノ残高  
ノ再計ナルト且ツ成算高ト返納ノ重  
複セサルトシ別ツ為メ追算ノ名ヲ命  
ジ以テ諸費追算ノ具ニ供ス以下何ニ  
属スル具ニ供スト云フ亦山意ナリ

繰替貸返納追算帳

但之ニ属スルノ具ハ

繰替貸追算帳

繰替借追算帳

但之ノ属スル所ハ

繰替借償還追算帳

支出ニ属スル分

繰替貸追算帳

但此ノ属スル所ハ

繰替貸返納追算帳

繰替借償還追算帳

但之ニ属スルノ具ハ

繰替借追算帳

充融支出追算帳

誤過納下戻追算帳

但此帳簿簿記スル内諸費追算帳ニ関

スルモ亦混セリ然レハ其設計ニ至テ

ハ複出ナラサシム

準備部

納入ニ属スル分

諸返納追算帳

但常用部ニ同シ

公債追算帳

外債内債新旧各部

但此ノ属スル所ハ

公債償却追算帳

繰替借追算帳

但此ノ属スル所ハ

繰替借償還追算帳

繰替貸込納追算帳

但之ニ属スル具ハ

繰替貸込追算帳

流融納込追算帳

但常用ニ照會スヘシ

支出ニ属スルハ

公債償却追算帳

但此ヲ追算スルニ属スルハ

公債追算帳

繰替貸追算帳

但此ノ属スル所ハ

繰替貸込納追算帳

繰替借償還追算帳

但此ニ属スルモノハ

繰替借追算帳

流融支出追算帳

誤過納下戻追算帳

但常用部ニ照會スハシ

外ニ納拵合記セルモノ

交換追算帳

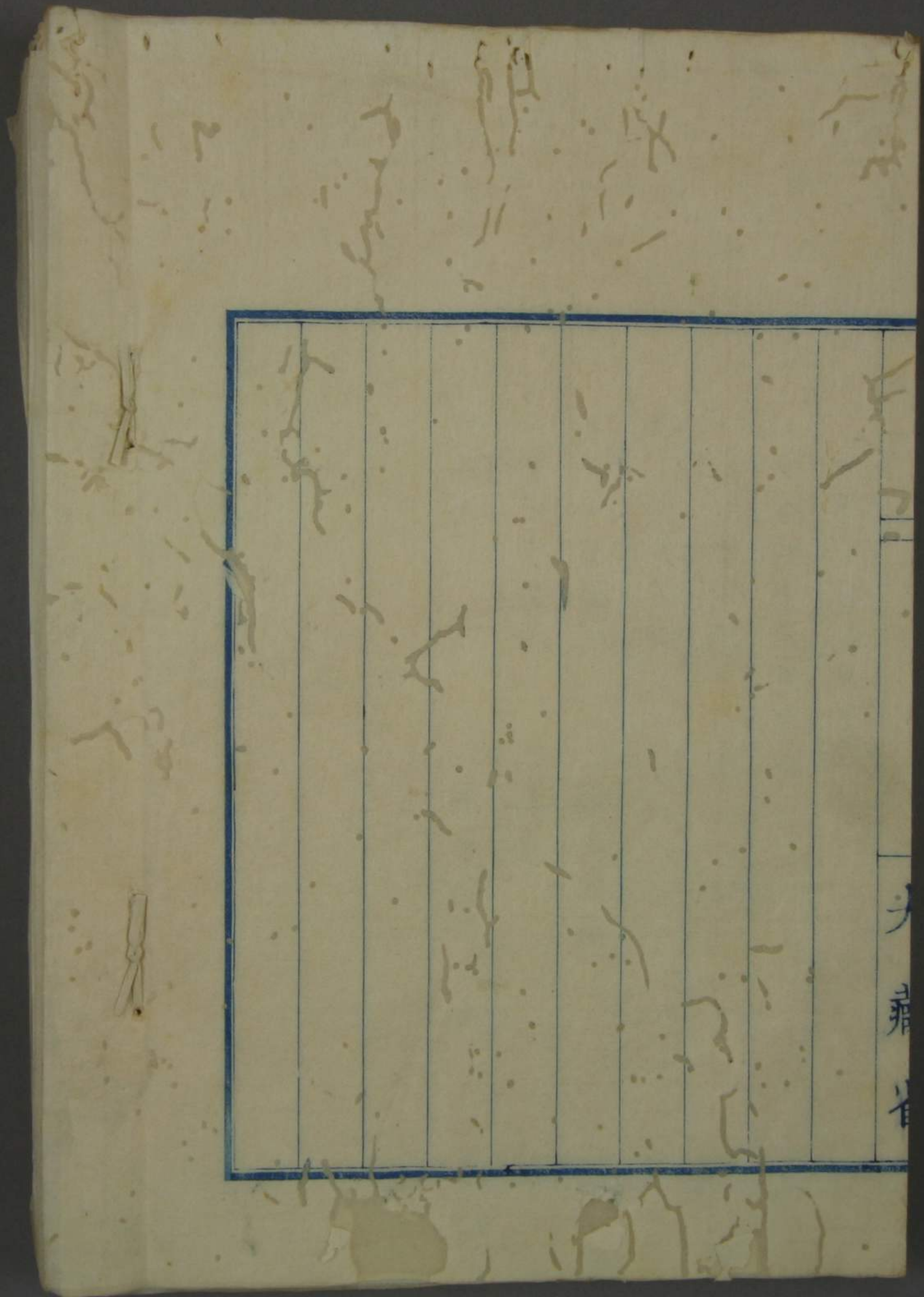
常用準備

損益追算帳

同前

合計簿

常用準備共合一



天  
痛  
省